

廃棄物処理施設から排出するCO₂回収・利用等に関する サウンディング型市場調査を実施します

本市の廃棄物処理施設から排出する「CO₂の回収から利用まで」の取組みについて、浮島処理センターを想定した実証試験、令和17年度の竣工を予定している堤根処理センターの施設整備の検討に役立てるため、サウンディング型市場調査（本調査）を実施し、民間事業者の皆様の御意見を募集いたします。

1 背景

2050年カーボンニュートラルに向け、国による「廃棄物・資源循環分野における2050年温室効果ガス排出実質ゼロに向けた中長期シナリオ（案）」が昨年8月に公表されました。

そのような中、2020年度における川崎市役所の温室効果ガス排出量は約37.5万トン（二酸化炭素（CO₂）換算。以下同じ）、その内、廃棄物焼却に伴う排出量は17万トンとなっており、全体の45%を占めていることから、廃棄物焼却に伴い排出しているCO₂の炭素循環（廃棄物処理施設から排出するCO₂の回収から利用まで）の取組みについて、民間事業者の皆様の御意見を伺い、今後の施設整備の検討に役立てることとしました。

2 調査対象者

廃棄物処理施設から排出するCO₂の回収から利用までの業務が可能又はこれらの事業を行うことを計画している法人や法人のグループ。

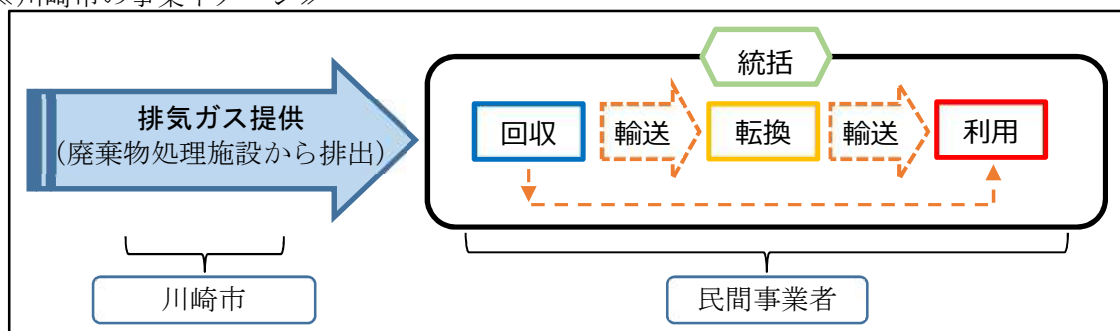
3 調査の内容

廃棄物処理施設から排出するCO₂の回収から利用までの業務に関して、次の取組みのうち可能なものについて、民間事業者に提案をいただくものです。

また、提案はCO₂の回収から利用までのうち、一部の業務でも可能です。

- (1) 浮島処理センターでの実証試験
- (2) 新たな堤根処理センターへの導入の可能性
- (3) 本市、廃棄物処理施設全体の温室効果ガス排出量の低減等に関する取組や将来展望等

《川崎市の事業イメージ》



4 調査スケジュール

実施要領の公表	令和4年 8月31日(水)
質問の送付期限	令和4年 9月 8日(木)
質問への回答の公表	令和4年 9月15日(木)
調査参加申込期限	令和4年 9月28日(水)
提案書の提出期限	令和4年 9月28日(水)
調査実施日時及び場所の連絡	令和4年 9月29日(木)
調査の実施	令和4年10月 4日(火)から10月17日(月)の間
実施結果概要の公表	令和4年11月を予定

※本調査への参加申込み・提案方法などの詳細につきましては、実施要領を御覧ください。

5 サウンディング調査実施要領掲載先ホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/templates/press/300/0000142907.html>

問合せ先

川崎市環境局施設部処理計画課 羽入
電話 044-200-2586